

令和2年6月9日

(対策本部会議資料)

ウィズコロナ社会における市民と観光客の安心・安全の  
確保に向けたアドバイザーチーム〔事務局：京都市産業観光局観光MICE推進室  
電話：746-2255〕

## ウィズコロナ社会における市民と観光客の安心・安全の確保に向けた アドバイザーチームの設置について

この度、京都市では、「徹底した感染症予防・拡大防止対策と観光の両立」と、「市民生活・地域コミュニティと観光の更なる調和」に取り組むことにより、京都から「新しい観光スタイル」や「新しい修学旅行モデル」、「新しい観光マナー」を実践・発信することを目的に、ウィズコロナ社会における市民と観光客の安心・安全の確保に向けたアドバイザーチームを設置しますので、お知らせします。

### 1 設置の趣旨

この間、新型コロナウイルス感染症の影響により、京都の観光は大きなダメージを受けている。観光は、宿泊業、飲食業、小売業はもとより、運輸業、製造業、農業、さらに文化芸術をはじめ、様々な産業とつながり、多くの雇用を生み出している、裾野の広い産業である。

京都では、観光が、文化と地域コミュニティの好循環を生み出し、まちづくりのプロモーターとしての役割を果たすべきものであり、「ウィズコロナ社会下」での持続可能な観光の在り方・実践が、その継承・発展に向けた重要な条件となる。

このため、次の2つの柱を芯に据えて、京都がモデルとなる取組を展開する。

#### ＜ウィズコロナ社会における持続可能な京都観光に向けた二本柱＞

##### 1 徹底した感染症予防・拡大防止対策と観光の両立

市民の安心・安全と、観光に訪れる方の安心・安全を確保することで、安心して京都の魅力を満喫していただけることを目指す。

##### 2 市民生活・地域コミュニティと観光の更なる調和

観光事業者等に「地域への貢献」を促すことで、市民生活と観光の調和を図り、市民生活の豊かさにつなげることを目指す。

### 2 設置時期

令和2年6月9日（火）

### 3 実施内容

飲食店、宿泊事業者等の関係団体に対する次の取組を通じて、「ウィズコロナ社会下」における「新しい生活スタイル」を具体化し、安心・安全に観光客を受け入れるための取組を支援する。

- ・ 研修会の実施
- ・ ガイドラインの策定等に係る助言・相談対応
- ・ 宿泊事業者等による地域貢献に関する助言・相談対応

※ 第一弾の取組として、修学旅行生の受入団体を対象に、研修会等による支援を行う。

### 4 アドバイザーチームの構成（事務局：産業観光局観光M I C E推進室）

統括	副市長	岡田 憲和
副統括	観光政策監	糟谷 範子
同	保健福祉局健康長寿のまち・京都 推進担当局長	安部 康則
同	同局医務担当局長	山田 典子
本部長	文化市民局地域自治推進室地域コミュニ ティ活性化・北部山間振興部長	樋掛 実喜雄
同	産業観光局観光M I C E推進室長	土橋 聡憲
同	保健福祉局医療衛生推進室長	中谷 繁雄
同	同局医療衛生推進室医療衛生担当部長	南 秀明
同	建設局土木管理部道路防災担当部長	梅原 龍哉
同	消防局予防部長	梅垣 浩久

（顧問）

- ・ 保健衛生の知識を有している者
- ・ まちづくりの知識を有している者
- ・ 経営に関する知識を有している者 など